# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

07-261529

(43) Date of publication of application: 13.10.1995

(51)Int.CI.

G03G 15/08 G03G 15/08

(21)Application number: 06-073856

(71)Applicant: KATSURAGAWA ELECTRIC CO LTD

(22)Date of filing:

18.03.1994

(72)Inventor: TAKIZAWA TATSUJI

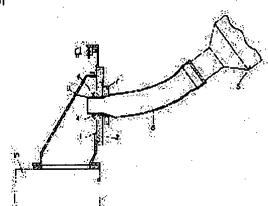
**MORI SHIGERU** 

## (54) TONER SUPPLYING DEVICE

## (57) Abstract:

PURPOSE: To prevent the scattering of a toner when it is supplied by providing a cover member having elasticity or a recovery property and covering a toner supply port, and forming multiple crossing notches at part of the cover member.

CONSTITUTION: A cover member 2 having elasticity or a recovery property is provided to cover and block a toner supply port 1 by adhesion or another method. The cover member 2 has proper stiffness and/or thickness not to hinder the movement of the discharge tube 6 of a toner bottle 5 to be inserted. Multiple radially crossing notches are formed at the center section of the face of the cover member 2, and the discharge tube 6 of the toner bottle 5 is inserted into the toner supply port 1 to supply the toner while multiple sector notch pieces 4 formed by the notches are retreated into a device. The notch pieces 4 have sufficient stiffness and/or thickness to be pressed and retreated into the device by the insertion of the toner bottle 5 and to be returned to the original position by the removal of the toner bottle 5.



#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

27.10.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

13.05.2002

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開發号

# 特開平7-261529

(43)公開日 平成7年(1995)10月13日

(51) Int.CL<sup>6</sup>

織別紀号

庁内整理番号

PI

技術表示管所

G03G 15/08

112

506 B

密査請求 未請求 語求項の数6 FD (全 5 頁)

(21)出顯番号

特顯平6-73856

(22)出職日

平成6年(1994)3月18日

(71)出顧人 000165136

**牲川電機株式会社** 

京京都大田区矢口1丁目5番1号

(72) 発明者 滝澤 辰拾

東京都大田区下丸子四丁目21番3号 栏川

電機線式会社内

(72) 発明者 森 茂

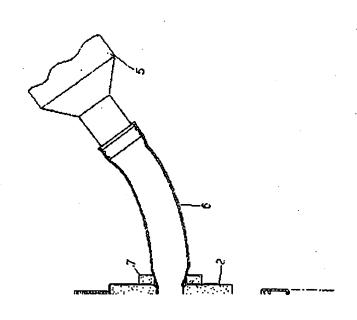
東京都大田区下丸子四丁目21番3号 栏川

電機綠式会社內

### (54) 【発明の名称】 トナー補給装置

### (57)【要約】 (修正有)

【構成】 トナー結論口1を覆うように弾性または復帰性を有する覆い部材2を設け、この覆い部材の一部に交差した複数の切込みを形成し、該切込み部にトナーボトル5の排出筒6を差し入れて、装置内へのトナーの結論を可能とした。覆い部材2としては、スポンジ等の多孔質材料が特に好適に使用される。



1

### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 トナー縞鉛口を覆うように弾性または復 帰性を有する覆い部材を設け、この覆い部材の一部に交 差した複数の切込みを形成し、該切込み部にトナーボト ルの排出筒を差入れて現像装置またはトナー供給装置へ のトナーの浦鉛を可能としたことを特徴とするトナー浦 治装置。

【請求項2】 前記覆い部材が多孔質材料からなること を特徴とする請求項1記載のトナー補給装置。

【請求項3】 少なくとも前記切込み部を形成する覆い 部村の切込み片が、前記ボトルの差込みにより押されて 装置内方向へ退避し、ボトルの抜き出しにより元位置に 復帰するに充分なこしおよび/または厚さを有すること を特徴とする請求項1または2記載のトナー結絡装置。

【請求項4】 前記切込み部を囲んで弾性または復帰性 を有する縞礁フランジを設けたことを特徴とする請求項 1乃至3いずれか記載のトナー結結装置。

【請求項5】 前記トナー補給口が現像装置またはトナ ー補給装置の長手方向に複数個離間して設けられている ことを特徴とする請求項1乃至4いずれか記載のトナー **補給装置。** 

【請求項6】 前記切込み部および/または前記補強フ ランジの内径が、前記ボトルの排出筒の差込みにより押。 し開かれる大きさであり、排出筒の差込み時に排出筒の 周面との隙間を塞ぐことを特徴とする請求項1乃至5い ずれか記載のトナー縞給装置。

#### 【発明の詳細な説明】

- [0001]

【産業上の利用分野】本発明は、復写機、プリンタ等の トルから現像装置またはトナー供給装置内へ補充用のト ナーを縞給するためのトナー縞給口の構成に関する。

[0002]

【従来の技術】上記のような画像形成装置においては現 像のために消費したトナー (一成分トナーまたは2成分 現像剤のトナー)を現像装置内またはトナー供給装置内 へと補給する作業を有する。通常、補給用トナーは交換 可能なカートリッジ内に収められ、またはトナーボトル 内に収められており、カートリッジ全体を交換し、ある いはトナーボトルからトナー粉を散布することにより装 40 置内へと結治される。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】ところで、カートリッ

ているが、ボトルの绯出口からトナーを散布する構成よ りなるために、トナー粉の装置外への飛散は避け得なか った。例えば、図4は従来のトナーボトル方式のトナー 績給装置の一例を示すが、トナー績給口100の扉10 1を開いてトナーボトル102の鎌出口103からトナ ーを散布し、現像装置(またはトナー供給装置))()4 内へとトナーを補給する。装置の長手方向(紙面と垂直 の方向) へのトナーの均一な供給のために作業者はトナ ーポトルを紙面と垂直の方向に振りながら絹袷を行う 10 が、この時に生じるトナー紛の飛散は避け得ない。

【0005】本発明は上記点に鑑みてなされたもので、 **縞給時のトナーの飛散を防止したトナー縞給装置を提供** することを課題とする。

[00006]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため に、本発明によるトナー補給装置は、トナー結給口を寝 うように弾性または復帰性を有する覆い部材を設け、こ の覆い部材の一部に交差した複数の切込みを形成し、該 切込み部にトナーボトルの排出口を差入れて現像装置ま 20 たはトナー浦鉛装置へのトナーの浦鉛を可能としたこと を特徴とする。

【①①①7】好適には、前記覆い部村は多孔質村料から なり、また特には、少なくとも前記切込み部を形成する 覆い部材の切込み片は、前記ボトルの差込みにより押さ れて装置内方向へ退避し、ボトルの後き出しにより元位 置に復帰するに充分な「こし」および/または厚さを有 する。

【0008】また更に別の態様では、前記切込み部を留 んで弾性または復帰性を有する補強プランジを設け、ま 画像形成装置のトナー結絡装置に関し、特にはトナーボ 30 た、前記トナー補給口は現像装置またはトナー供給装置 の長手方向に複数個離間して設けられる。

[0009]

【作用】このような構成により、トナー絹給時にはトナ ーボトルの排出筒を上記した切込み部に差込み、装置内 にボトルの排出口を突出させた状態でトナーを補給す る。との時、切込み片はトナーの排出筒の周面を塞い で、排出筒周囲の隙間からのトナー紛の装置外への飛散 を防止する。なお、縮給するにあたりボトルを振り、あ るいは向きを代える如く動かしても上記覆い部村の弾性 または復帰性がかかるボトルの動作を妨げることなく可 能とさせる。

[0010]

【実施例】以下、本発明の好適な実施例を図面を参照と

3

直の方向)、即ち、例えばマグネットブラシ式現像装置 においてはそのマグネットブラシの軸線方向に沿って復 数個 互いに解問して設けられている。

【①①11】トナー結給口1を覆ってそれを塞ぐように 弾性または復帰性を有する比較的薄厚の覆い部村2が接 者またはその他の方法により設けられる。例えば、図2 に示すように、四辺形のトナー結給口1に対して、結給 □ 1 を塞ぐに充分な面積を持つ覆い部村2 がその四辺を 績給□1の周縁部に接着等により固定され、続給□1を 塞いでいる。覆い部材2は、後述するように差し込まれ るトナーボトルの排出筒を動かしたときに、その動作を 妨げないような適度の「こし」および/または厚さを有 する。また、後述するトナーボトルの排出筒と密接する ために、適度な柔軟性を有することが好ましい。このよ うな覆い部材2の材料としてはスポンジ等の多孔質材料 が特に好適に使用されるが、これに限定されるものでは ない。また、実験においては、例えば4~10m程度の 厚さのスポンジ付が好ましく使用されたが、これに限定 されるものではなく、上記のようにトナーボトルの緋出 筒を動かす時にその動作を妨げないものであれば良い。 【0012】図2に示すように、覆い部材2の面の一 部、例えば中央部に、放射線状に交差した複数の切込み 3が形成され、これら切込み3により形成された扇形状 の複数の切込み片4を装置内方向に押し退けてトナーボ トル5の緋出筒6を縞給口1内に差入れてトナーの縞給 がなされる(図1)。切込み片4は、前記ボトルの差込 みにより押されて装置内方向へ退避し、ボトルの後き出 しにより元位置に復帰するに充分な「とし」および/ま たは厚さを有する。

【0013】再び図2を参照するに、切込み部を囲続するように数mm~十数mm適度な厚さを有する環状の補強フランジ7が設けられる。補強フランジ7は例えば覆い部材2と同じ材料よりなり、弾性または復帰性を有し、その内径は、好ましくは、切込み部に差し込まれるトナーボトル5の排出筒6の部分の外径よりも役分か小さい径よりなり、上記した切込み部と同様にボトルの差込み時にはその周面を覆って密接し、トナー飛散となり得る隙

間を塞ぐように作用する。

【①①14】図1に示すように絹給用トナーを収容して いるトナーボトル5の排出筒6は、比較的硬いプラスチ ッック製の僅かに一方に湾曲した筒体からなり、手作業 によりボトル5の排出筒6を、覆い部村2の切込み片4 を押し関いて差込み、その排出口9を装置内へと突出さ せる。次いでボトルを傾け、または前後の向きを代え、 または緩ることによりボトル内の縞給用トナーを排出口 9から散布し、現像装置(またはトナー供給装置)10 内へと結論する。このようにボトル5を動かす際に、環 い部村2はその弾性または形状復帰性により結論フラン ジ?がボトルの排出筒6を喰わえた状態のまま排出筒6 の動作に従って変形し、かかる動作の妨けとならない。 【①①15】第3図は、本発明によるトナー絹給装置の 別の例を示し、図1の例ではトナー補給口1が横方向に 位置していたのに対して、トナー結結口1が上面方向に 位置していることが異なる。その他の構成においては図 1に示した例と同様であり、同様に作用する。

【0016】以上、本発明によれば、覆い部材の利用と 20 いった簡単な構成によりトナー結給時の装置外への飛散 を防止することができる。

#### 【発明の効果】

### 【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明によるトナー結絡装置の要部の一例を 示す概略断面図。

【図2】 図1の覆い部材の構成の一例を示す概略正面図。

【図3】 図1とは別の実施例を示す概略断面図。

【図4】 従来のトナー補給装置の一例を示す図。

#### 10 【符号の説明】

- 1 補給口
- 2 覆い部材
- 3 切込み
- 4. 切込み片
- 5 トナーボトル
- 6 排出筒
- 7 補給フランジ

